

### 放電検出ユニット付ホーム分電盤 HCD-TEM

#### 内容

電気火災の主な要因となるトラッキング・ケーブル断線・ショートなどで発生する火花放電を検出し、電気火災を未然防止に貢献する放電検出ユニットを搭載したホーム分電盤および放電検出増設ユニットを新発売します。

#### 特長

- ・コンセントでのトラッキングだけでなく、壁内配線など目視が困難な箇所が発生した火花放電も検出します。
- ・火花放電検出時には、ブザーとLEDでお知らせします。
- ・主幹漏電ブレーカの自動遮断が選択できます。(出荷時設定：OFF)

#### 仕様

- ・放電検出ユニット付ホーム分電盤  
(機種例：HCD3E6-162TEM)



- ・放電検出増設ユニット<sup>※1</sup>  
(機種例：FPCD-TEM)



#### 放電検出ユニット (スパーテクト) TEM

##### 放電検出ユニット仕様

基本動作	火花放電を検出した場合、下記動作を行う。 ・LEDによる警報表示 ・ブザー鳴動 ・ブレーカ遮断
操作電源	単相3線式 (AC100/200V) 50/60Hz
検出距離 <sup>※2</sup>	70m(100V 1Aの負荷で断線した場合) <sup>※2</sup> 検出距離は使用環境によって変化します。
LED表示	・電源表示 : 緑色点灯 ・警報表示 (放電検出中) : 赤色点灯 ・警報表示 (放電終息) : 赤色点滅 <sup>※3</sup> <sup>※3</sup> 検出した回数分、点滅します。(最大5回)
ブザー音量	大/小/切 切替可能 (出荷時設定：大)
ブレーカ遮断機能	ON/OFF 切替可能 (出荷時設定：OFF)
適用主幹ブレーカ	漏電ブレーカ 感度電流30mA以下
接点出力	無電圧a接点 DC 30V 1A

※1 放電検出増設ユニットは単相3線の電源が必要です。  
弊社ホーム分電盤プッチパネル(HCD・HPD・HCB・HPB・HSB・HMB)に増設する場合は、単3分岐回路専用サーキットブレーカ(PN32TA-NS)をご用命ください。

## 機種一覧

### 【HCD-TEM】放電検出ユニット付ホーム分電盤

分岐回路数 + 予備スペース	主幹 容量	分岐回路数 100V		連結 アース 端子	盤定格	納期 区分	品名記号	寸法 mm (半埋込寸法)			製品 質量 kg	標準価格 円
		2P1E 20A	2P2E 20A					ヨコ	タテ	フカサ		
8+2	60A	6	2	5連	60A	①	HCD3E6-82TEM	428 (412)	325 (309)	124	4.5	78,000
12+2	60A	8	4	10連	60A	①	HCD3E6-122TEM	464 (448)	325 (309)	124	5.0	84,500
16+2	60A	12	4	10連	60A (75A)	①	HCD3E6-162TEM	500 (484)	325 (309)	124	5.4	90,500
20+2	60A	14	6	10連	60A (75A)	①	HCD3E6-202TEM	536 (520)	325 (309)	124	6.0	99,000
24+2	60A	18	6	10連	60A (75A)	①	HCD3E6-242TEM	572 (556)	325 (309)	124	6.5	106,000
28+2	75A	22	6	10連	75A	①	HCD3E7-282TEM	608 (592)	325 (309)	124	7.0	119,000
32+2	75A	26	6	10連	75A	①	HCD3E7-322TEM	644 (628)	325 (309)	124	7.4	126,000
36+2	75A	28	8	10連	75A	①	HCD3E7-362TEM	752 (736)	325 (309)	124	8.2	134,000
40+2	75A	32	8	10連	75A	①	HCD3E7-402TEM	752 (736)	325 (309)	124	8.6	144,000

### 【FPCD-TEM】放電検出増設ユニット

納期 区分	品名記号	寸法 mm (半埋込寸法)			製品 質量 kg	標準価格 円
		ヨコ	タテ	フカサ		
①	FPCD-TEM	172 (156)	325 (309)	124	1.3	54,000

## ご注意

- ・ 単相 2 線式、三相 3 線式では使用できません。
- ・ 電気器具と可燃物の接触などによる火災は検出できません。
- ・ ねじの締め付け不具合による施工不良や電気の使い過ぎによる発熱は検出できません。
- ・ 使用環境（負荷・回路数・配線長など）によって、検出感度が異なります。
- ・ 火花放電により発生するノイズを検出する製品のため、類似の高周波ノイズが発生する環境では誤検出するおそれがあります。
- ・ アパート、マンションへ設置した場合、隣家のノイズを検出する可能性があります。
- ・ 主幹ブレーカがサーキットブレーカの場合は、ブレーカ遮断機能は使用できません。

## 発売時期

2020 年 4 月上旬

本文の価格には消費税は含まれていません。